

## 健康な今こそがん検診

閏受診シール・がん検診については健康増進課

☎027-220-5784

国保・後期健康診査については保健指導室

☎027-220-5715

がんは、年齢に伴ってかかる率が高くなります。高齢化の時代を迎えた現在、日本人の2人に1人が、生涯一度はがんにかかるといわれています。がん検診は、自覚症状のない早期がんの発見に有効。早期発見・早期治療を徹底すれば治る確率も高くなります。大切な体をがんから守るためには、がん検診が欠かせません。症状がないときから、定期的に検診を受診してください。なお、症状がある人や治療中・経過観察中の人は、検診の対象ではありません。

## 集団健診(検診)は予約制



閏健康増進課

☎027-220-5784

下表のとおり、集団健診(検診)を実施。全ての健診(検診)で事前申し込みが必要です(先着順・定員あり)。当日、自宅で検温し、発熱や体調不良などの場合は受診を控えてください。

☑本年度検診対象者(40歳以上。子宮頸がんは20歳以上。受診シールが届いた人)で未受診の人

☑保険証、受診シール、各検診費用

## 薬の正しい服用を考えよう

閏保健総務課

☎027-220-5782

10月17日(月)から23日(日)までは薬と健康の週間です。薬を使用する

ときには、量や使い方について医師や薬剤師に相談を。薬は正しく使用することで、その効果を最大限に発揮できます。かかりつけ薬局を持ち、薬同士の相互作用や重複した薬がないかの確認、正しい服用方法、注意点などを教えてもらいましょう。

## 健康テレホンサービス



☎027-234-4970

二次元コードから健康相談と過去の健康情報の検索ができます。

曜日・内容 = <月曜>RSウイルス <火曜>女性の基礎体温について <水曜>乳頭分泌を伴う疾患について <木曜>歯みがきをして歯医者に行こう <金曜>脂質異常の治療 <土日曜>TCH(歯の接触癖)について

直接相談タイム(歯科) = 歯科医師が直接相談。10月5日(水)19時30分~21時

●集団健診(検診) ※集団の胃がん検診はバリウムのみです。

日程	会場	当日受付時間	健 肝 胸 胃 大 前 子 乳								申込期間	申込先	
			各検診500円(税込)。喀痰は別途500円										
10月	保健センター	28日(金)	12時45分~15時	×	×	×	×	×	×	○	○	10月13日(休)~20日(休)	健康増進課 ☎027-220-5784
		29日(土)	8時45分~11時	×	×	×	×	×	×	○	○		
			12時45分~15時	×	×	×	×	×	×	○	○		
11月	6日(日)	県健康づくり財団	8時30分~11時	○	○	○	○	○	×	×	10月7日(金)~21日(金) ※大腸容器は10月27日(休)9時30分~11時に会場配布します。		

## 健康手帳

### 10月17日から23日は「薬と健康の週間」

わが国で医薬の祖神といわれているのは、大己貴命と少彦名命の二柱で、共に国土経営に尽力し、薬の術や医道などを教えた古事記や日本書紀などに記されています。

ここ数年、コロナ禍でさまざまな催し物が中止を余儀なくされ、全国の薬剤師が参加してきた健康フェスタやリレー・フォー・ライフなども

見送りとなりましたが、今年も、薬祖神祭の日である10月17日(月)から1週間で「薬と健康の週間」とし、全国の薬局などでいろいろな催しが実施されます。昭和53年から国・県・薬剤師会が中心になり、続いているイベントです。身近な薬を見直す機会にしてください。薬について分からないことは地元のかかりつけの薬剤師に相談してください。

前橋市薬剤師会 熊谷 慎一